

正副会頭 自動運転バスの新車両に試乗

2月25日(水)、村瀬会頭、廣田副会頭、澤田副会頭、山口副会頭の4氏は、自動運転バスの新車両に試乗しました。岐阜市は1月より、一定の条件下で運転手を必要としない「レベル4」対応の新車両を導入し、現在は「レベル2」にて一般運行を開始しています。

本車両は、従来の車両と比較して路上駐車回避能力の改善が図られているのが特徴です。実際に試乗すると、スムーズな右折や揺れの少ないブレーキなど、まるで人間が運転しているかのような丁寧な走行を体感することができました。本格的な「レベル4」運行に向け、ますます期待が高まっています。

